



現在着目されている技術革新として、AIとDXがあります。DXは、ITとデータをより高度に活用し、提供価値を「モノ」から「コト」へ転換したり、人の考え方や行動そのものを「課題解決型」から「価値創造型」へと変革させることが期待されています。そこで、DXの基礎を学修するセミナーを企画しました。

第2回 「事例で学ぶDXプロジェクトの流れ」 ～データ分析/AIプロジェクトの進め方～



日時

令和4年6月30日（木）13:30～15:00

場所

オンライン（Zoom）開催
（後日期間限定でオンデマンドの聴講も可能です）



対象

行政・民間企業等の社会人、一般市民、学生

内容

本セミナーでは、実践に根ざし、ケーススタディを通じたDXプロジェクト全体の流れを体験します。この体験を通じて、何を考えるべきなのか、また、デジタル技術活用のポイントを押さえていきます。技術の構造的な理解とビジネスにおける適切な技術の選択（テクノロジーデザイン）に向けたはじめの一步を踏み出しましょう。

【講演者】

株式会社 Iroribi（イロリビ）
オペレーションマネージャー（統括）

吉田 周平（よしだ しゅうへい）氏



[DX学修セミナーの申込み]

富山大学データサイエンス推進事務室
第2回申込：

令和4年6月28日（火）16時×切

<https://forms.gle/wngb87ToQo7AjVA5A>



セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、今後の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.gle/nu4FzCaQgTY3j9GK9>



第3回 「データ分析の素養」 ～データ加工からデータ分析～

日時 令和4年7月14日（木）13:30～15:00

場所 オンライン（Zoom）開催
（後日期間限定でオンデマンドの聴講も可能です）

対象 行政・民間企業等の社会人、一般市民、学生

内容 データ分析プロジェクトの中でも特にテクニカルな部分である「データ加工」「データ可視化・分析」にフォーカスして学びます。データ処理に強みを持つプログラミング言語であるPythonを駆使し、データ分析に必要な基礎的な加工技術や可視化の観点について説明します。データ分析プロジェクトの全体の流れを押さえつつ、実践的なスキルを身に付けていくことで、データドリブンな考察・アクションができる人材を目指しましょう。

【講演者】

株式会社 Iroribi（イロリビ）
テクノロジーデザイナー/
データサイエンティスト

中村 智（なかむら さとる）氏

【DX学修セミナーの申込み】

富山大学データサイエンス推進事務室
第3回申込：

令和4年7月12日（火）16時×切

<https://forms.gle/ahNubLWQboJWqUii8>



セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、今後の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.gle/zJ3LufhvW4ANxNP1A>



第4回 「AI活用の素養」 ～データ加工から機械学習モデル～

日時 令和4年7月28日（木）16:00～17:30

場所 オンライン（Zoom）開催
（後日期間限定でオンデマンドの聴講も可能です）

対象 行政・民間企業等の社会人、一般市民、学生

内容 本講座では、「AIモデル構築」にフォーカスして学びます。見落としがちなのですが、AIモデル構築をするためには前処理が80%を占めると言われています。そこで、Pythonを用いて、前処理からモデル構築までの一連の流れを説明します。AIの仕組みを理解し、モデル構築のスキルを学ぶことで、AI開発プロジェクトを積極的に推進できる人材を目指しましょう。

【講演者】

株式会社 Iroribi（イロリビ）
テクノロジーデザイナー/
AI-IoTエンジニア

伊藤 淳二（いとうじゅんじ）氏

【DX学修セミナーの申込み】

富山大学データサイエンス推進事務室
第4回申込：

令和4年7月26日（火）16時×切

<https://forms.gle/bk5MheEbPqBRsKQq8>



セミナー参加者の皆様には、アンケートをお願いします。このアンケート結果を参考にして、今後の学修セミナーなどを企画いたします。

<https://forms.gle/DNV2mrMtC9HQ3ZR79>



【富山大学データサイエンス推進事業】

詳細はこちらのページをご覧ください <https://dstoyama.adm.u-toyama.ac.jp>

【問い合わせ】

TEL:076-411-4713,4712, E-mail:dsjm@adm.u-toyama.ac.jp

